

あかおに独自集計

年収ランキング 早見表

【医療機器メーカー 年収ランキング】

日本国内企業上位 1 2 社比較

順位	社名	2020 年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	日本光電	8 8 5 万円	4 0 歳	6 4 名
2 位	オリンパス	8 4 7 万円	4 2 歳	2 2 5 名
3 位	日本ライフライン	8 2 7 万円	3 9 歳	2 0 名
4 位	シスメックス	8 1 8 万円	4 1 歳	6 9 名
5 位	島津製作所	8 1 0 万円	4 3 歳	1 2 5 名
6 位	オムロンヘルスケア	8 0 4 万円	4 4 歳	3 0 名
7 位	テルモ	7 8 4 万円	4 3 歳	1 1 8 名
8 位	フクダ電子	7 5 0 万円	4 3 歳	2 0 名
9 位	キャノンメディカルシステムズ	7 3 9 万円	4 3 歳	9 1 名
9 位	コニカミノルタ（ヘルスケア）	7 3 9 万円	4 8 歳	7 4 名
1 0 位	朝日インテック	6 3 0 万円	3 8 歳	5 0 名
1 1 位	日機装	6 1 1 万円	4 2 歳	3 0 名

【医療機器業界の特徴】

～メリット～

景気に影響を受けない業界。2020 年現在業績は好調。

医療が廃れることはないため定年退職まで勤め上げることが可能である。

海外に注力しているため、営業は英語ができれば海外勤務が高確率で可能になってくる。

～デメリット～

コンプライアンス等の意識が高く、規範に縛られがち。保守的な風土が根付く。

【専門商社 年収ランキング】

日本国内企業上位 10 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	JFE商事	1 1 6 4 万円	4 1 歳	6 1 名
2 位	伊藤忠丸紅鉄鋼	1 0 6 6 万円	4 0 歳	3 8 名
3 位	伊藤忠エネクス	1 0 5 2 万円	4 1 歳	2 4 名
4 位	メタルワン	1 0 5 0 万円	4 2 歳	2 4 名
5 位	阪和興業	1 0 4 7 万円	4 0 歳	1 1 3 名
6 位	岡谷鋼機	1 0 2 2 万円	3 8 歳	2 8 名
7 位	長瀬産業	1 0 1 3 万円	4 1 歳	5 4 名
8 位	日鉄住金物産	1 0 0 8 万円	4 4 歳	8 5 名
9 位	稲畑産業	1 0 0 6 万円	4 2 歳	3 3 名
1 0 位	カナデン	9 2 7 万円	4 2 歳	2 6 名

【専門商社の特徴】

～メリット～

電子・半導体や機械、化学など国内外で底堅い。

専門商社のため、スペシャリストになれる。

会社によっては海外勤務も可能。

～デメリット～

歴史ある企業故に堅実保守的な経営体制で、年功序列を重視する。

営業や海外駐在の場合プライベートは調整しにくい。

仕事の幅が狭いため、転職市場で戦えるスキルは付きにくい。

【医薬品メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	第一三共	1 1 0 4 万円	4 4 歳	1 2 8 名
2 位	アステラス製薬	1 0 7 9 万円	4 3 歳	9 8 名
3 位	エーザイ	1 0 4 5 万円	4 5 歳	1 0 0 名
4 位	武田薬品工業	1 0 3 8 万円	4 1 歳	2 6 名
5 位	中外製薬	9 5 3 万円	4 3 歳	5 8 名
6 位	旭化成ファーマ	9 2 8 万円	4 3 歳	約 1 5 名
7 位	塩野義製薬	9 1 9 万円	4 2 歳	7 9 名
8 位	小野薬品工業	9 0 6 万円	4 1 歳	6 1 名
9 位	大塚製薬	8 7 9 万円	4 3 歳	9 6 名
1 0 位	田辺三菱製薬	8 7 6 万円	4 5 歳	2 1 名
1 1 位	大正製薬	8 7 5 万円	4 5 歳	5 8 名
1 2 位	大日本住友製薬	8 6 3 万円	4 2 歳	3 1 名

【医薬品メーカーの特徴】

～メリット～

住宅手当や営業手当などの福利厚生が充実している。(⇨転勤が多い。)

研究開発だと社会貢献性が高い。また薬学部で6年制の人達と働けるため、4年制の大学から入社できると幸運かもしれない。

～デメリット～

薬価制度抜本改正などで国内市場は縮小懸念。MRの今の給料水準は保てる見込みは低いかも・・・

【食品・飲料メーカー年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	サントリーホールディングス	1 1 2 7 万円	4 1 歳	1 1 6 名
2 位	サントリー食品インターナショナル	1 0 8 6 万円	4 2 歳	4 2 名
3 位	キリン（ビール）	1 0 5 1 万円	4 3 歳	7 4 名
4 位	アサヒビール	9 9 2 万円	4 3 歳	7 1 名
5 位	味の素	9 4 5 万円	4 3 歳	8 5 名
6 位	日本ハム	8 7 1 万円	4 3 歳	5 1 名
7 位	カゴメ	8 7 0 万円	4 0 歳	4 0 名
8 位	日清製粉グループ	8 6 3 万円	4 2 歳	8 7 名
9 位	カルビー	8 5 3 万円	4 3 歳	1 0 名
1 0 位	ミツカングループ	8 4 9 万円	4 5 歳	4 3 名
1 1 位	味の素AGF	8 4 5 万円	4 2 歳	2 7 名
1 2 位	江崎グリコ	8 3 6 万円	4 3 歳	3 8 名

【食品・飲料メーカーの特徴】

～メリット～

大手企業なため福利厚生はかなり充実している。

CM 広告を多数打ち出しているため、企業としてのブランド力はかなり高い。

働いている限り、社会的信頼性はかなり高いと考えてよい。

～デメリット～

採用倍率は平均して 1 5 0 倍近くあるためかなり新卒入社は難しい。の割に給与水準は特別高くない。

【総合商社 年収ランキング】

日本国内企業 7 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	三菱商事	1 5 4 1 万円	4 3 歳	約 1 5 0 名
2 位	伊藤忠商事	1 4 6 1 万円	4 1 歳	1 3 2 名
3 位	三井物産	1 4 2 0 万円	4 2 歳	1 7 0 名
4 位	丸紅	1 3 2 2 万円	4 2 歳	1 1 0 名
5 位	住友商事	1 3 0 4 万円	4 3 歳	2 1 3 名
6 位	双日	1 1 0 3 万円	4 2 歳	1 2 1 名
7 位	豊田通商	1 0 5 2 万円	4 2 歳	7 7 名

【総合商社の特徴】

総合商社とは

輸出入貿易ならびに国内における物資の販売を業務の中心にした、商業を営む業態の会社であり
その中でも特に幅広い商品・サービスを取り扱うのが総合商社である。

～メリット～

入社すれば勝ち組と呼ばれる企業の一つ。

商材/転職にこだわりなく稼ぎたい人はおすすめ。

昨今ワークライフバランスの向上により、平均時給が5 0 0 0 円近くにはなる。

グローバルに働ける環境が整っている。

英語を扱う仕事の代表格。

理系の院生の場合は積極採用中。

～デメリット～

商社に共通して言えることだが、配属リスクが高い。

希望の商材部署に配属される可能性は極めて低く、一度配属されると異動は殆ど無い。

やはり組織硬直・年功序列の側面はある。

年次とともに給与は相当の水準まで上昇するが、成長や権限の大きな仕事は若手では見込みにくい。

【銀行 年収ランキング】

日本国内企業 10社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	三菱UFJ信託銀行	978万円	43歳	250名
2位	三菱UFG銀行	約900万円	38歳	951名
3位	日本銀行	833万円	43歳	150名
4位	三井住友信託銀行	815万円	40歳	410名
5位	三井住友銀行	811万円	36歳	650名
6位	りそなホールディングス（銀行）	約800万円	40歳	565名
7位	みずほフィナンシャルグループ（銀行）	約800万円	39歳	700名
8位	SMBC信託銀行	約800万円	40歳	50名
9位	横浜銀行	約750万円	42歳	127名
10位	静岡銀行	約750万円	43歳	187名

【銀行の特徴】

～メリット～

三大メガバンクに就職できれば、とにかく知名度が獲得でき、就活マウントができる。

同期が多い。住宅手当や社員寮の充実。

出世競争が激しい分、本店に残れば35歳で年収1000万円は超える。

～デメリット～

メガバンクを見てもらえば分かるが採用人数が多い分、当然離職率が高い。

3年以内離職率→約40% 5年以内離職率→約70%

全国転勤は当たり前

日本銀行のマイナス金利政策が続き、銀行にとって最大の収益圧迫要因は消えない。

地方銀行は日本銀行のマイナス金利政策で本業利益の縮小が続く。

【自動車系メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	トヨタ自動車	約1000万円	43歳	400名
2位	日産自動車	約950万円	43歳	380名
3位	ブリジストン	865万円	42歳	118名
4位	トヨタ車体	824万円	41歳	122名
5位	デンソー	812万円	41歳	451名
6位	本田技研工業	808万円	43歳	527名
7位	豊田自動織機	795万円	42歳	176名
8位	住友ゴム工業	795万円	40歳	83名
9位	アイシン精機	789万円	39歳	183名
10位	日清紡ホールディングス	770万円	43歳	30名
11位	東海理化	764万円	40歳	81名

【自動車系メーカーの特徴】

～メリット～

世界で時価総額46位であるトヨタ自動車の影響力が強く、世界的な自動車生産は底堅い。
完成車メーカーの総合職・開発職における平均年収は四季報やネットに記載してある年収よりも明らかに高い。

～デメリット～

軽の新車効果が一巡することや商用車の低迷が足を引っ張り全体で微減。
円安や原材料高が重くのしかかる。

【電機・事務機器 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	キーエンス	2088万円	36歳	240名
2位	東京エレクトロン	1076万円	44歳	236名
3位	ディスコ	1064万円	39歳	103名
4位	ソニー	1013万円	45歳	400名
5位	SCREENホールディングス	956万円	45歳	66名
6位	富士ゼロックス	896万円	46歳	79名
7位	アドバンテスト	892万円	46歳	21名
8位	横河電機	890万円	45歳	52名
9位	日立製作所	872万円	42歳	600名
10位	富士電機	837万円	45歳	195名
11位	京セラ	802万円	42歳	349名
12位	リコー	800万円	44歳	155名
13位	三菱電機	795万円	40歳	920名

【電気・事務機器の特徴】

～メリット～

通信技術の進化や自動車など電子部品の搭載増・高機能化が進む業界が多い。工場の自動化も流れ。

～デメリット～

企業規模が巨大なため変革が進みにくく、今後も現況が継続することが見込まれる。年功序列。

【機械 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ファナック	1 3 4 7 万円	4 2 歳	1 2 3 名
2位	三井海洋開発	9 6 4 万円	3 9 歳	6 名
3位	栗田工業	9 4 7 万円	4 1 歳	3 9 名
4位	住友重機械工業	9 3 0 万円	4 5 歳	1 1 4 名
5位	タクマ	8 9 2 万円	4 3 歳	2 0 名
6位	川崎重工業	8 5 3 万円	4 0 歳	約 2 0 0 名
7位	三菱重工業	8 4 5 万円	3 9 歳	1 8 0 名
8位	荏原製作所	8 3 3 万円	4 4 歳	8 2 名
9位	中外炉工業	8 2 5 万円	4 4 歳	1 4 名
10位	神鋼環境ソリューション	8 2 1 万円	4 4 歳	1 2 名
11位	マキタ	8 1 4 万円	4 1 歳	1 1 1 名

【機械メーカーの特徴】

～メリット～

給与・会社の安定性等では良い会社が多い。

幅広い分野の製品を持っており、リスク分散がされている。

～デメリット～

年収は軒並み高めだが、基本給ではなく残業代で稼ぐイメージで、相当に忙しい。

スピード感がなく、保守的で、縦割りトップダウンが常。

【IT 企業 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	野村総合研究所	1 1 6 6 万円	4 0 歳	3 0 0 名
2 位	大和総研グループ	1 1 4 2 万円	4 0 歳	約 8 0 名
3 位	三菱総合研究所	9 7 6 万円	3 9 歳	3 2 名
4 位	トレンドマイクロ	9 1 5 万円	3 9 歳	2 0 名
5 位	電通国際情報サービス	8 9 8 万円	4 1 歳	3 9 名
6 位	オービック	8 7 7 万円	3 6 歳	1 2 0 名
7 位	伊藤忠テクノソリューションズ	8 5 5 万円	4 1 歳	1 5 5 名
8 位	新日鐵住金ソリューションズ	8 3 8 万円	4 1 歳	1 4 8 名
9 位	みずほ情報総研	8 3 7 万円	4 3 歳	7 8 名
1 0 位	NTTデータ	8 2 0 万円	3 8 歳	4 3 0 名
1 1 位	大塚商会	8 0 8 万円	4 1 歳	3 0 5 名
1 2 位	東洋ビジネスエンジニアリング	8 0 8 万円	4 1 歳	1 9 名

【IT 企業の特徴】

～メリット～

大型案件一巡による減少はあるが、企業の IT 投資意欲は旺盛。案件規模は小さくても堅調な伸びが続く。
ビックデータや IoT は依然として成長段階で好調。つれてソフトウェアも緩やかな成長が続く。

～デメリット～

サービス残業が多いイメージがそのまま残っている会社も多い。
SE で就職すると、思ったよりもプログラミングを必要とせず、「手に職」とは言い難い。

【通信サービス 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	ソフトバンクグループ	1 1 5 8 万円	4 0 歳	3 5 0 名
2 位	KDDI	9 3 6 万円	4 3 歳	2 9 0 名
3 位	日本電信電話（NTT）	9 0 5 万円	4 1 歳	5 6 名
4 位	NTTドコモ	8 7 4 万円	4 0 歳	4 0 0 名
5 位	NTTコミュニケーションズ	8 5 0 万円	4 3 歳	2 4 6 名
6 位	NTT東日本	8 0 0 万円	4 0 歳	2 5 0 名
7 位	インフォコム	7 8 7 万円	4 4 歳	2 2 名
7 位	NTT西日本	7 8 4 万円	4 3 歳	4 0 3 名
8 位	ソフトバンク	7 8 4 万円	3 9 歳	3 0 0 名
9 位	ディー・エヌ・エー	7 5 0 万円	4 1 歳	1 4 8 名
1 0 位	ティーガイア	7 0 8 万円	3 7 歳	1 1 8 名
1 1 位	ジュピターテレコム（J:COM）	7 0 0 万円	4 0 歳	1 6 6 名

【通信サービスの特徴】

～メリット～

勤務地以外はホワイト企業と言われるほど福利厚生や労働環境は良い。

NTT が光回線をさまざまな業種に卸すことで、新規顧客が広がる「光コラボ」には成長の余地がある。

～デメリット～

携帯回線の高成長が見込めない中、今後楽天の新規参入で競争激化していく流れ。

年次とともに給与は相当の水準まで上昇するが、成長や権限の大きな仕事は若手では見込みにくい。

【証券会社 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	野村証券	1132万円	39歳	約500名
2位	SMBC日興証券	1060万円	40歳	340名
3位	大和証券グループ	1045万円	38歳	700名
4位	みずほ証券	1021万円	40歳	350名
5位	三菱UFJモルガンスタンレー証券	984万円	41歳	280名
6位	松井証券	825万円	39歳	6名
7位	岡三証券	824万円	39歳	250名
8位	いちよし証券	759万円	44歳	50名
9位	SBIホールディングス	756万円	38歳	15名
10位	水戸証券	745万円	43歳	56名
11位	東海東京ファイナンシャルHR	714万円	38歳	174名

【証券会社の特徴】

～メリット～

国内企業の年収平均と比べると、給与は相当高い。

大量採用しているため、誰にでもチャンスがある。

～デメリット～

大量採用しているために、労働環境が厳しく、離職率も極めて高い。

業界1位の野村HDが「赤字に転落、役員賞与ゼロに」なったこともあり、市場の流動性に不安はあり。

リテール営業だと3年以内離職率約40%、5年以内離職率約60%の戦闘民族。

軍隊ともいわれるほどの、圧倒的に縦割り社会であり、若手からの挑戦が好まれる業界ではない。

【生保・損保 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		※平均年収	平均年齢	採用人数
1位	東京海上日動	1 2 0 0 万円	4 2 歳	5 9 2 名
2位	三井住友海上火災保険	1 1 0 0 万円	4 1 歳	4 6 0 名
3位	日本生命保険	1 0 0 0 万円	4 0 歳	1 6 0 名
4位	第一生命保険	1 0 0 0 万円	4 2 歳	2 1 5 名
5位	明治安田生命保険	1 0 0 0 万円	4 4 歳	2 9 0 名
6位	住友生命保険	1 0 0 0 万円	4 6 歳	2 4 6 名
7位	損害保険ジャパン日本興和	9 0 0 万円	4 2 歳	約 4 0 0 名
8位	あいおいニッセイ同和損保	9 0 0 万円	4 3 歳	4 4 8 名
9位	東京海上日動あんしん生命保険	8 5 0 万円	4 2 歳	4 0 名
10位	かんぽ生命	8 0 0 万円	4 3 歳	5 6 名
11位	オリックス生命	8 0 0 万円	3 9 歳	7 5 名

【生保・損保の特徴】

※平均年収⇒完全にエリート採用の基幹職の平均年収を記載しております。全体の平均年収として算出する場合は、マイナス300万円のイメージを持ってください。

～メリット～

ビジネス戦闘力が向上する。(適当)

～デメリット～

大量採用しているが、ほとんどが女性の営業で構成されるため、基幹職（総合職）の選考は難しい。

人口減少や少子高齢化で国内市場は厳しさを増す。マイナス金利の長期化で運用も困難に。

四季報でさえ、離職率と平均年収を記載できていないために、ブラック臭は大いに感じる。

【カード・リース 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	オリックス	1087万円	41歳	263名
2位	三井住友カード	950万円	40歳	57名
3位	ジェーシービー	927万円	38歳	63名
4位	興銀リース	892万円	42歳	19名
5位	JA三井リース	891万円	42歳	26名
6位	住友三井オートサービス	855万円	41歳	55名
7位	芙蓉総合リース	845万円	41歳	31名
8位	三井住友ファイナンス&リース	836万円	41歳	82名
9位	リコーリース	828万円	41歳	15名
10位	東京センチュリー	824万円	42歳	18名
11位	NTTファイナンス	822万円	42歳	56名

【カード・リースの特徴】

～メリット～

キャッシュレス化が浸透し、売り上げが右肩上がり。

格差も少ないため基本的に社内の雰囲気は穏やか。

～デメリット～

フィンテック企業も含めた競争が激化、システムなどの投資負担も。

年功序列型の組織で、特に成果を残さなくても給与は上がる。

役員は出向者が多く、それで平均年収は高くなっている会社もある。

改革的な取り組みにチャレンジする環境ではない。

【化粧品・トイレタリー 年収ランキング】

日本国内企業上位 9 社比較

順位	社名	2020 年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	ユニ・チャーム	8 5 9 万円	4 1 歳	5 3 名
2 位	コーセー	8 3 5 万円	4 3 歳	6 2 名
3 位	小林製薬	8 3 2 万円	4 0 歳	6 2 名
4 位	花王	8 2 4 万円	4 2 歳	1 5 2 名
5 位	ポーラ	7 9 4 万円	4 0 歳	2 2 名
6 位	アース製薬	7 9 2 万円	4 0 歳	2 4 名
7 位	ライオン	7 8 3 万円	4 3 歳	8 0 名
8 位	ミルボン	7 5 2 万円	3 6 歳	3 9 名
9 位	資生堂	7 2 3 万円	4 1 歳	1 4 3 名

【化粧品・トイレタリーの特徴】

～メリット～

高価格帯化粧品の好調持続。訪日客需要もまだまだ底堅い。空港免税店の強化も実施しているため英語を活かせる市場でもある。会社への愛情が強い人材が多く、腰を据えて長く働くには良い環境である。

イエスマンの多い体育会系とは違い穏やかな人が多い。ワークライフバランスも好調。

終身雇用にはおすすめの業界であると言える。

副業を認めている会社も多い業界でもある。

～デメリット～

年功序列かつ上の世代が詰まっているため、若手が抜粋される環境ではない。

トップダウンでグローバル化を推進しているものの、日本企業的な思考の中間層も多く、浸透にはまだ時間が必要である（期待値は高い）

やはり、化粧品や衛生用品が多いためか男性は働きにくいかもしれない。。。

【化学メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	三井化学	1038万円	41歳	98名
2位	三菱ケミカル	995万円	43歳	190名
3位	住友化学	984万円	40歳	108名
4位	クラレ	960万円	41歳	76名
5位	帝人	947万円	43歳	76名
6位	積水化学工業	935万円	43歳	117名
7位	旭化成グループ	928万円	43歳	240名
8位	昭和電工	923万円	40歳	47名
9位	太陽日酸	921万円	44歳	55名
10位	三菱ガス化学	915万円	40歳	47名
11位	日油	911万円	43歳	33名
12位	日産化学	903万円	40歳	35名
13位	デンカ	901万円	41歳	39名

【化学メーカーの特徴】

～メリット～

原燃料高や円高、労務費上昇が逆風だが、自動車や半導体向けの機能材料が伸び、業績回復。

～デメリット～

日本企業的な特色は強い。研究職はいろいろと良いが、その他の職種は転勤リスク高め。

【金属・鉄鋼・非鉄 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	LIXIL	1100万円	45歳	193名
2位	新日鐵住金	1020万円	38歳	277名
3位	住友金属鉱山	968万円	41歳	36名
4位	JX金属	955万円	40歳	40名
5位	JFEスチール	933万円	41歳	206名
6位	大同特殊鋼	866万円	39歳	57名
7位	古河電気工業	864万円	44歳	102名
8位	愛知製鋼	812万円	39歳	29名
9位	YKK AP	809万円	42歳	83名
10位	住友電気工業	804万円	42歳	206名
11位	神戸製鋼所	802万円	40歳	99名

【金属・鉄鋼・非鉄の特徴】

～メリット～

鋼材需要は国内、海外ともに旺盛。

非鉄市場は全般上昇してはいるが一服感。各社の業績は市場要因を除けば電子材料、自動車関連は好調

～デメリット～

副資材価格高騰と価格転嫁の成否が焦点。また米国発の貿易戦争が懸念材料。

官僚的な縦割り社会であり、保守的でトップダウンな企業文化に馴染むことが求められる。

優秀な人材は多いが、考え方が一様であり、考え方が馴染まない社員はと疎まれる。

【建設 年収ランキング】

日本国内企業 1 1 社比較

順位	社名	2 0 2 0 年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1 位	鹿島	1 1 0 2 万円	4 4 歳	2 4 7 名
2 位	大成建設	1 0 8 6 万円	4 3 歳	2 5 6 名
3 位	大林組	1 0 4 6 万円	4 2 歳	2 5 6 名
4 位	JFEエンジニアリング	1 0 3 0 万円	4 4 歳	7 8 名
5 位	竹中工務店	1 0 0 1 万円	4 4 歳	2 3 2 名
6 位	奥村組	9 9 5 万円	4 3 歳	9 0 名
7 位	新日鐵住金エンジニアリング	9 8 5 万円	4 3 歳	3 9 名
8 位	清水建設	9 6 7 万円	4 5 歳	3 1 0 名
9 位	NIPPO	9 5 1 万円	4 5 歳	4 9 名
1 0 位	東急建設	9 4 5 万円	4 6 歳	1 0 6 名
1 1 位	前田建設工業	9 4 3 万円	4 4 歳	1 4 5 名

【建設業界の特徴】

～メリット～

官民ともに建設需要は依然旺盛、大手の利益水準もバブル期越え。

プラントエンジニアリングとして海外大型 LNG プロジェクトが復活の兆しで受注増へ期待高まる。

収益体質改善へ LNG 分野の育成も急ぐ。

～デメリット～

地方ゼネコンの業績には陰りも。

【不動産 年収ランキング】

日本国内企業 10社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ヒューリック	1530万円	40歳	8名
2位	三菱地所	1229万円	41歳	38名
3位	住友不動産	1222万円	43歳	22名
4位	東京建物	1200万円	42歳	21名
5位	野村不動産	1164万円	42歳	53名
6位	三井不動産	1112万円	41歳	40名
7位	森ビル	1085万円	43歳	36名
8位	東急不動産	約1000万円	41歳	34名
9位	森トラスト	約1000万円	39歳	16名
10位	NTT都市開発	849万円	43歳	26名

【不動産業界の特徴】

～メリット～

オフィスビル稼働率は高く、大手不動産の業績は最高益圏である。

エネルギッシュな人が多く、少数精鋭のため同期のレベルも高い。

上位9社は入社できれば、どの大学においても就職上位に入る企業。

～デメリット～

目下の超低金利が続く保証はない。

新卒総合職は幹部候補として重用されるが、泥臭い営業経験も積む必要がある。

成果に応じて決まるボーナスの割合がかなり高く、成果を出し続ける必要がある。

総合職でも実力主義的な色が強く、降格や減給もある。

【住宅・マンション 年収ランキング】

日本国内企業 10社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	積水ハウス	943万円	41歳	490名
2位	新日鉄興和不動産	939万円	44歳	16名
3位	長谷工グループ	905万円	41歳	308名
4位	大和ハウス工業	894万円	39歳	885名
5位	旭化成ホームズ	868万円	41歳	152名
6位	住友林業	867万円	43歳	163名
7位	大東建託グループ	858万円	41歳	432名
8位	ミサワホーム	803万円	43歳	71名
9位	一条工務店	約800万円	37歳	428名
10位	都市再生機構（UR都市機構）	799万円	39歳	79名

【住宅・マンション業界の特徴】

～メリット～

低金利を追い風に活況が続く。

だが、販売価格の上昇がこれ以上続くと、売れ行きの鈍化につながる恐れも。

～デメリット～

住宅業界では買収による再編の動きが目立っており、中長期的な市場縮小を前に生き残りを懸けた再編が始まっている段階。

大量採用をしているハウスメーカーは多いが、離職率も当然高い業界。

不動産に年収もキャリアも見劣りしがちなのが実情である。

【エネルギー 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ENEOSグローブ	1062万円	44歳	9名
2位	JXTGエネルギー	約1000万円	42歳	122名
3位	アストモスエネルギー	997万円	40歳	12名
4位	出光興産	951万円	42歳	69名
5位	昭和シェル石油	932万円	45歳	26名
6位	国際石油開発帝石	923万円	40歳	46名
7位	石油資源開発	806万円	41歳	13名
8位	東京電力	786万円	43歳	約250名
9位	中国電力	779万円	44歳	125名
10位	中部電力	767万円	43歳	161名
11位	四国電力	766万円	44歳	58名
12位	九州電力	762万円	44歳	111名

【エネルギー業界の特徴】

～メリット～

石油の業界再編で過剰な価格競争から脱し、採算は改善局面。またエネルギー業界でも石油系の年収は軒並み高く、少数精鋭のエリート大卒が占める。インフラのため定年まで勤め上がることが出来る。

～デメリット～

電力・ガスは自由化の流れで競争激化。今後は人口減少・脱炭素化・デジタル化・自動車運転人口の減少といった様々な要因によりエネルギー業界は新たな変革が要求される。

【陸.海.空運 物流 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	日本郵船	966万円	39歳	53名
2位	商船三井	944万円	40歳	51名
3位	飯野海運	935万円	38歳	6名
4位	日本航空	867万円	40歳	120名
5位	NSユニテッド海運	850万円	40歳	5名
6位	川崎汽船	842万円	40歳	20名
7位	全日本空輸	816万円	41歳	126名
8位	日立物流	801万円	41歳	14名
9位	鴻池運輸	791万円	41歳	50名
10位	三菱倉庫	784万円	40歳	44名
11位	日本トランスシティ	778万円	37歳	31名

【陸.海.空運 物流業界の特徴】

～メリット～

値上げが進み、物流各社の業績は改善傾向。

物流の中でも海運は採用人数も少なく就社難易度は高いが、高給と休みがかなり多い。

上位7社は就活生からも人気で、かなり地位も高い

～デメリット～

海運に関しては採用人数がかなり少なく入社するのがまず難しい。

ANA と JAL に関しては就活人気企業ランキングにおいて毎年 TOP10 入りするため、こちらもかなり企業研究を重ねたうえで挑戦するべきである。

【鉄道 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	阪急阪神ホールディングス	919万円	40歳	47名
2位	京阪ホールディングス	838万円	40歳	11名
3位	西部ホールディングス	805万円	39歳	5名
4位	近鉄グループホールディングス	803万円	46歳	32名
5位	小田急電鉄	756万円	40歳	47名
6位	東急急行電鉄	746万円	41歳	46名
7位	東海旅客鉄道	733万円	37歳	520名
8位	東京地下鉄	726万円	37歳	29名
9位	京王電鉄	718万円	40歳	35名
10位	東日本旅客鉄道	714万円	41歳	約500名

【鉄道業界の特徴】

～メリット～

景気回復による雇用増が定期券利用者数を押し上げる。

インフラで倒産の危機がないため、定年退職まで勤め上げることができる。

総合職で入社すると年収は上記記載の年収の+100万円くらいの平均年収になる。

～デメリット～

勤勉なタイプが多く、保守的な業界なため、年功序列が強い。

基本的に若手の挑戦が好まれる業界ではない。

採用倍率がかなり高い。例えば、小田急電鉄を例にとると57名の採用者に対し総合職の採用人数は10名程度とかなり厳しい新卒入社争いになる。